

◆善法寺と仁淀川町

善法寺がある仁淀川町は、高知県の北西部に位置し、北に四国山地、東西に仁淀川が横断する美しい自然に恵まれたところです。



善法寺の目の前には「安居川」と「土居川」の二つの川の合流地点があります。

- 地域や檀信徒問わず
人と人との縁結びの場へ--
- 高齢者の叡智と
若者のエネルギーの
交流の場へ--

川が合流して、より力強く、さらに美しくなるように、これからの時代の仁淀川町にふさわしいお寺づくりを目指しています。



わざわと行きたい善法寺

日蓮宗 華園山

善法寺

何度も見たい仁淀ブルー

○お問い合わせ○

各種SNS、HPへは
こちらからアクセスできます



<https://lit.link/thaiger>

<所在地>
〒781-1606
高知県吾川郡仁淀川町土居甲1023

<事務局>
〒780-8014
高知県高知市塩屋崎町2-13-4

<Eメール>
kumonomukou@live.jp

善法寺 (全唐)

日蓮宗 本尊 妙法蓮華經
歡迎淨土 妙法蓮華經 日蓮宗 大師 日蓮 尊
由緒
元在郡湖江村高知市湖江 善法寺末寺として
て高知市末寺にありしが 徳川世に日蓮宗
元禄十一年十月八日(元禄八)火災焼失 同十一年
善法寺第十一世日蓮 高知市新町に移し再興
宝永四年十月四日(一七二七)洪水により焼失
第五世龍圖院の代 材木町に移し再興された
が明治初年(一八六〇)廢寺となった。
明治三十一年七月三十日(八九八)
戸梶佐之助・赤堀直郎・池川善太郎
氏次源吾・氏次熊十郎 代表總代に
して 移転を請願。
明治三十二年一月十七日許可。
明治三十三年十月十日移転完了した。
堂宇は 大庄屋赤堀家の建物を移転改
修したもの。

◆善法寺の歴史

明暦2年(1652年)以前に現在の高知市はりまや町近辺に創建されました。

その後、幾度か火災と水害に遭うも、明治31年(1898年)7月30日に仁淀川町(旧・池川村)の大庄屋である赤堀直郎の他、戸梶佐之助・池川善太郎・氏次源吾・氏次熊十郎等が現在地への移転を請願。

当時の住職・藤城院日善上人の尽力により翌年1月17日に許可が下り明治33年(1900年)2月10日に移転が完了しました。

その際、赤堀直郎から寄進された本堂が、平成16年(2004年)3月5日に国登録有形文化財として登録されました。



◆ 住職紹介



わたなべ たいが
渡邊 泰雅

昭和57年2月1日生まれ
北海道大学文学部人文科学科卒

日蓮宗
仁淀川町善法寺 住職
高知市妙國寺 副住職
日蓮宗聲明師
日蓮宗修法師
日蓮宗社会教導師
日蓮宗専任布教師
日蓮宗伝道推進委員

NPO法人
池川ベース 代表

仁淀川町
社会福祉協議会評議員

一般社団法人寺子屋ブッダ
ヘルシーテンプル・
ファシリテーター

いのちの積み木
認定ファシリテーター

終活カウンセラー

◆ 活動について



高齢者の叡智と
若年者のエネルギーの
交流の場を



池川に帰ってきた時に
心のよりどころとなるように



仁淀ブルーを
五感で感じられる



民間・行政
との協同



一人でも多くの方に
親しんでもらえる
お寺作りを心がけています！

任意団体池川ベース

令和元年11月23日に
設立した任意団体です。

仁淀川町 --町は過疎でも心の過疎に
ならないように--
池川ベース



寺カフェ えんがわ食堂

という総代様の言葉を胸に、
地域の一住民としての活動を
するために立ち上げました。
「地域のお寺」になるように
様々な活動をしています。

仁淀川町の町民の方はもちろん、
町外の方にも楽しんでいただける
きっかけを作っています！



仁淀ブルーの
目の前にお寺



建造物としても
見どころたくさん

オンライン活動

【ヘルシーテンプル@オンライン】
全国の宗派を超えたお寺から、
生活のリズムを整えて
心と体の健康を養う時間を
可能な限りお届けしています。

誰でも気軽にご参加いただけます！



体すこやか、
心おだやかに
今日も元気に
いってらっしゃい！！



オンラインで
町の魅力を
発信することで
関係人口を
増やしています

◆ ご朱印



季節や仏教を感じていただけるよう
なご朱印をお授けしています

郵送対応可能です

詳細はInstagramにて